

市民の力で設立され、支えられる

社会福祉法人清水あすなろ福祉会

経入道の[

福祉情報を発信します

風の子保育園・あすなろの家・ともの家

No **28** 2022年7月20日

静尚市清水区山原 871-2 Tel 054-363-2046 Fax 054-363-0522

風の子保育園

お父さん お母さん たちの

・・・・子どもの姿を確かめ合う場

今年も、保育参加の取り組みが始まりました。運動会、保 育懇談会などとともに、保護者の皆様と子どもの今の姿を確 かめ合う場として大事にしています。

保育参加は、保護者の方に保育に入っていただく参加型です。参加時間は、午前の活動から給食までの時間です。



緊張!

幼児のお父さん・お母さんたちは家庭の絵本を読み聞かせ・・・

幼児の保護者の方には、家庭にある絵本を持参していただき、読み聞かせをお願いしています。保護者の方は、保育士になったつもりで、読み聞かせの体験していただいていますが、とても緊張するようです。しかし、子どもたちにとっては、読み聞かせの時間をとても楽しみにしています。

保育参加を通して、保育園での子どもの生活・あそび・仲間関係など、日常の我が子の姿が見えることで「安心しました。」という感想を多くいただきます。



保育参加後には個別面談で話合い

保育参加後には、個別面談を通して、保育園での姿と家庭での姿を 照らし合わせていただき、保育参加の感想や家庭での悩みなどを聞き ながら、子どもの成長や育ちについて確かめあうことを目的としてい ます。普段、ゆっくり話す時間がない分、子どもを通して保護者と保 育士が立ち止まり話し合う時間は、保護者との信頼関係を築いていく うえでも、とても貴重な時間となります。

○保護者の「園評価」▷▷明日を楽しみに登園できるよう、工夫改善を

保護者の皆さんには、年に1度『園評価に対する調査』を取らせていただいています。

「子どもが保育園を楽しみに登園していきますか?」という質問に、「そう思う 68%」「ややそう思う 25%」「どちらとも言えない 7%」でした。

朝、泣いて登園したり、「行きたくない」という子どもの姿に、保護者の皆さんも困ったり、心配になると思います。子どもには子どもなりの理由があるのですが、なぜ、そうだったのか?その後の子どもの姿はどうだったのか?が、丁寧に保護者の方に伝わっていないことを職員も感じています。

子どもひとり一人の思いに寄り添い、気づき、そのことを保護者に伝えることで、園と家庭との連携を大事にしていきたいと思います。そして、子どもが安心して「保育園が楽しい」と明日を楽しみに登園できるよう、子どもの姿から、立ち止まり、保育の見直しをしていきたいと思います。保護者の皆さんからの園評価を、私たちは真摯に受け止め、職員間で話し合い、少しずつですが工夫改善していきたいと思います。

あすなろいる 高齢者だけでなく・・・地域を元気に・・・もっと多くの繋がりを 地域活動を通して、明るい未来を繋りでいきましょう

「あすなろの家」は、高齢者に軸を置いた事業展開をしています。そんなあすなろの家が「地域と本物の繋がりを目指そう!」「あすなろの家がここにあってよかった」と感じて頂こうとしたとき…地域とは高齢者だけが幸せであれば良い、と言う事では決してありません。

あすなろの家があることで地域を元気に

あすなろの家では、「あすなろの家があることで地域を 元気にしていけたら」という思いを大事にし、地域の抱え ている課題に対して何かできることはないかと目を向けてきました。



コロナ禍で、仕切りを作るように、マスクの中でしか笑えない、離れたところで暮らす大切な人に会えない …今まで当たり前だったことが当たり前ではなくなった私たちの暮らし。

昨年「集まらないウォークラリー」を実施して気づいたこと、あすなろの家が繋がってきた地域は、あすな ろの家に理解を示してくださっている方々がほとんどで、もっと多くの人、お店、会社、団体との繋がりを作 り出していかなければならないと強く感じました。

「人と人とを繋ぐこと」「人と社会を繋ぐこと」「あすなろと新しい仲間を繋ぐこと」「あすなろと新たな地域を繋ぐこと」…現在もあすなろの家では様々な地域活動しております。その活動を通して明るい未来を繋いでいきましょう。

ファミリーマート出張相談(毎週・木曜日)

毎週木曜日にファミリーマート下野中店に福祉・ 介護なんでも相談会を開催しています。

ケアマネージャー・看護師・介護職員・歯科衛生 士・栄養士が、週替わりでおりますので、あすなろの 家までは行きづらいけど、ちょっと心配なことなど ご相談ください(雨の日はひかりサロンあすなろにて)

レッツポール体操 (毎週月・水曜日)

ひかりサロンあすなろ(バロー清水高橋店地下1階)

にて開催中。毎回10~15名の地域の方が参加しています。ひかりサロンのクルーと一緒に身体を動かしましょう!

| **すまいるカフェ**| (毎月第4火曜日 ケアハウスにて)

認知症の人、その家族を支援することを目的に開催をしています。悩みを共有したり、勉強会をしたり、体操、手作業をしています。参加者より、楽しく色々なことを教えてもらっているので良い!と好評です(参加費:¥100)。

○男性のためのテイのメニュー=メンステイ

デイサービスでは女性のご利用者が多い中、なかなか利用に繋がらない男性の ご利用者が参加したいと思う取組みができずにいるなか、考え出されたのが「メ ンズデイ」です。

メンズデイでは、男性が通いたくなるメニューを毎週水曜日に開催しており、「男の調理」「紙すきなどの工作」「ノンアルコール居酒屋」「畑の整備や野菜作り」・・など男性の方に好まれる活動をしています。中にはお金を持ってゲームセンターに行く、外出企画もあり大変喜ばれています。



ともの家

仲間の「Life」を支える活動の話

「Life」とは生存して活動し、生きながらえること。世の中で暮らしてゆくこと。生活。「生活」とは命をつなぎ活動していくこと。生きながらえるために行う様々な活動。 R4年度の事業計画の柱のひとつに「仲間の Life を支える」と掲げました。

・・・ゴールに、ほどほどの幸せが待っていることを願い・・・・

生きることは簡単なことではなく、ましてや障害をもって生まれてきた仲間たちが感じる日々の困難さは、 目の前の本人だけに囚われていたら決して見えません。

成育歴や家族との関係、服薬や性格が混ぜこぜになって、今の彼らがいること、そして将来を常に頭に入れ て関わり、支援することが必要です。

仲間の人生のゴールに、ほどほどの幸せが待っていることを願い、私たちは日々の支援を、仲間たちは作業 や活動を通して、生きる力を積み上げる。

仕事の合間の活動ではありますが、4月からスタートした「Life」の取り組みの一部をご紹介します。

健康のためのウォーキング・脳トレ・足湯・腸活・ストレッチ

ウォーキングは、健脚で自然を愛する仲間で構成し、すでに2度、日本平山頂まで歩きました。

脳トレでは、クロスワードパズルを作って雑誌に応募。言葉を集め、パズルを作る活動は、脳のトレーニングに効果抜群です。言葉に魅力を感じ、面白いと感じる仲間で構成しています。

足湯・腸活・ストレッチは、少人数で健康に特化した活動として、年長者が主な対象です。専門知識を習得



した職員と共に、特に週末にゆったりとした時間を作って、疲れを 癒しながら、健康維持を目指して活動しています。

一泊旅行の代わりの日帰り外出

コロナ禍で外出がままならない中、旅行会社顔負けの手づくり 旅行冊子を作製し、県内 15 コースを紹介しました。今年度もその 中から選択してスタートしています。

経験を積み、自ら考えて、次も同じ場所選ぶ仲間や、迷いに迷って決めたけれど、翌日は別のところに変更するなど、旅行当日前の仲間たちの心の揺れ、脳が働く過程がとても楽しい活動です。

5月には特別企画で、リトルマーメイド(劇団四季)の観劇も経験しています。

カレンダーの製作

毎月のカレ ンダーを製作し

ています。アイデアを持ち寄るところからスタートし、季節 を感じながら、時にはティータイムを兼ねて進めています。

模造紙に絵の具で色を塗ることが得意だったり、数字を書くことが得意だったり、それぞれの持っている力を発揮している活動です。



保育は保護者の働きを支えるためだけ?



▷子育ての社会的責任の欠如では・・・・

現在の保育士配置基準は、子どもが健やかに過ごし成長するため、保育士が安心して働くために、十分な状況となっているのでしょうか ?

現在の配置基準では一人ひとりを大切にする保育は無理

配置基準とは、国が定める保育士の配置人数の最低基準です。この基準を 基に都道府県が配置基準を定めています。

1948年当初から比べれば、現在ではかなり改善され、3歳児においては子ども15人対し保育士1名とすることで運営費に加算されるなど、改善は進んでいます。しかしながら、それぞれの施設の理念や国が掲げる保育所

保育士の配置基準の推移							
クラス	1948年	2015年					
0歳児	10対1	3対1					
1 歳児		6対1					
2 歳児		OXII					
3 歳児		20対1					
4 歳児		(改善なし)					
5 歳児		(以番なし)					

保育指針による保育を目指し、一人一人を大切に保育することは、現状の配置基準では不可能な内容です。

世界的に見てもその差は歴然です。日本の 保育士は大きな責任を負わされているように 思います。

	日本	O歳児 1歳児 2		2 歳児	3 歳児	4 · 5 歳児	
		3:1	6:1	6:1 20対1 30対		付 1	
	アメリカ	1.5歳児未満		~2歳	3歳児	4 歳児	5歳児
	ニューヨーク州	4	: 1	5:1	7 : 1	8:1	9:1

自治体・各施設の上乗せの努力でも十分とは言えない

この様な状況の中、より良い保育を目指して、それぞれの施設では職員一人当たりの人件費を下げることにより人数を増やしている施設が多く、自治体からも処遇改善のための補助金が出されていますが、十分とは言えません。給料の低さ、休みは少なく、仕事量が多い。それに加えて待機児童対策によりいろいろな施設が増えたため、受け皿はあっても人手がない状態も大きな問題になっています。

子ども達のために、成長に大きく関わる保育士の労働環境の改善が大切

子ども達は、一日の生活の大半が保育園であるため、保育士が子どもたちの成長に大きく関わっていることは確かです。体、言葉、心、感性が育つ時間を、配置人数を改善することにより保護者も安心して預け、保育士も安心して働ける環境を考えていくことが大切です。

残念ながら、日本における保育園の位置づけは、保護者支援の考え方だけが未だに強く感じられます。

1989年、国連において「子どもの権利条約」が採択され、日本も1994年に批准しました。今年、国会において「子ども基本法」が制定されましたが、その基本理念の中には、「~家庭での養育が困難な子どもにはできる限り家庭と同様の養育環境を確保する~」という、児童福祉法と同じような内容が記載されています。改めて子どもの権利について考えたようには思えません。

法人評議員会が開催 2021 年度事業報告・決算を承認

法人評議員会は6月18日に開催され、2021年 度の事業報告・決算を承認しました。

評議員会は理事の選任など重要事項を決定し、 社会福祉法人が適切に運営されるようチェック 役を果たすよう、法的に定められています。



又、地域の福祉ニーズや、利用者の声を社会福祉法人の運営に反映させる役割ももちます。